



- 「Option」(設定) ボタンをクリックすると図 1 -A のように「EZPix の設定」「Block images」「Log book」「ヘルプ」「作者と協力者」の 5 項目のリストがポップアップする。
- 「EZPix の設定」をクリックして開くのが図 2 の設定画面である。

### Text to speech のフレーム

- 設定画面を見ると Text to speech のフレーム (図 2-A) が追加されている。
  - 「Speech on」「Greeting on」にチェックを入れておくとソフト起動時に設定で入力した自分の名前あての朝 (Good morning)、昼 (Good afternoon)、晩 (Good evening) の挨拶の音声を聞く事ができる。
  - ソフトをシャットダウンするときも「Come back soon + 自分の名前」とか何とかわかっているような音声が聞こえる。「Male」「Female」のラジオボタン選択で男性、女性の音声の切り替えもできる。
  - 「Volume」ボタンの右端をクリックするごとにその上のグリーンのスライドバーが右に移動して音声が大きくなり左端をクリックするごとにグリーンのスライドバーが左に移動して音声が小さくなる。「Hello」ボタンは音量の確認用。
  - 図 2 (設定画面) の右下にあった「閉じる」ボタンは画面中央になっている。

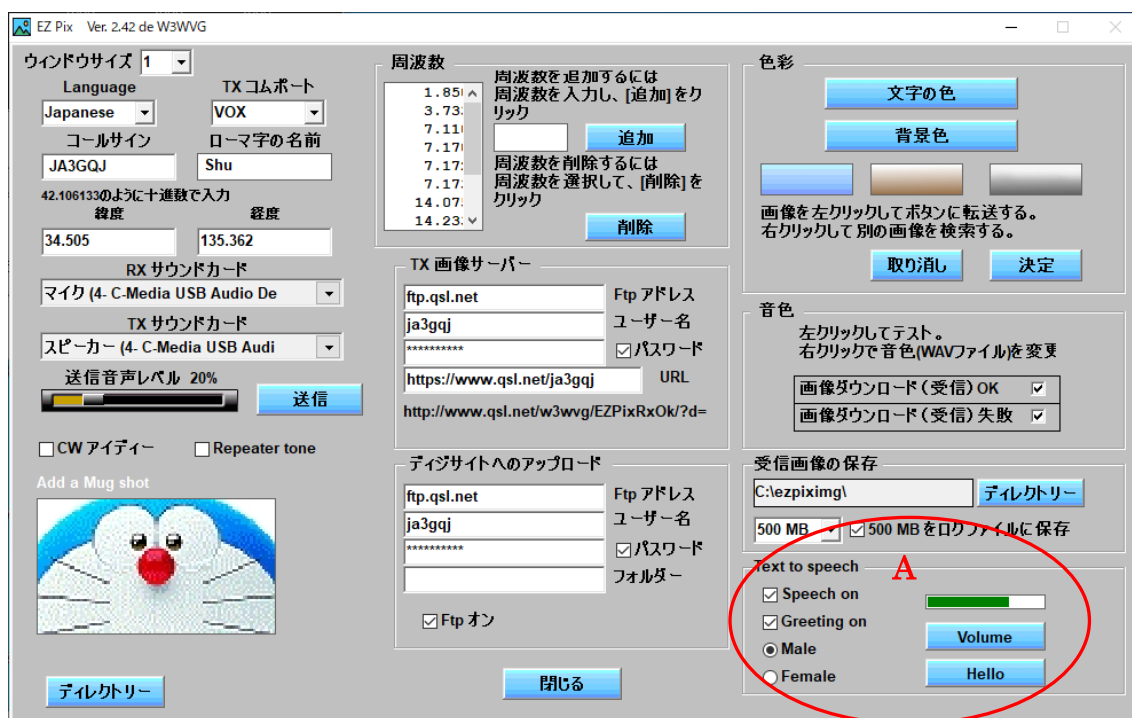


図 2

### Block images

- 図 1 -A のリストの「Block images」をクリックすると受信をブロックするコールサインを設定する機能 (図 3-A) が追加されていることが分かる。

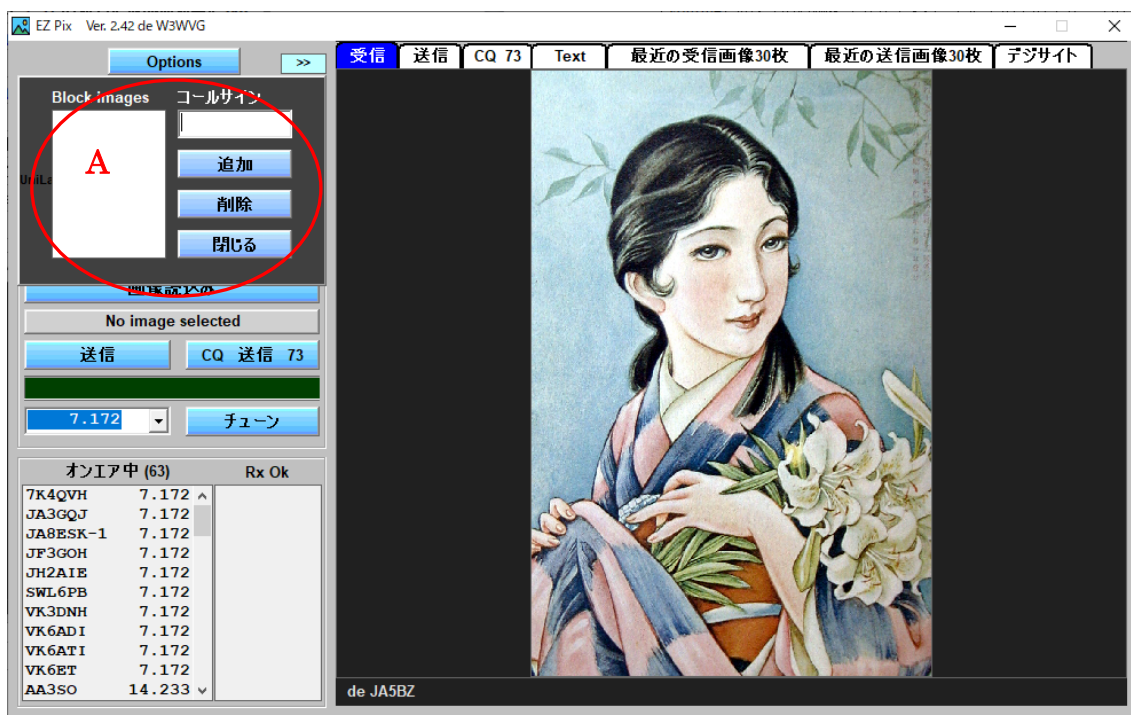


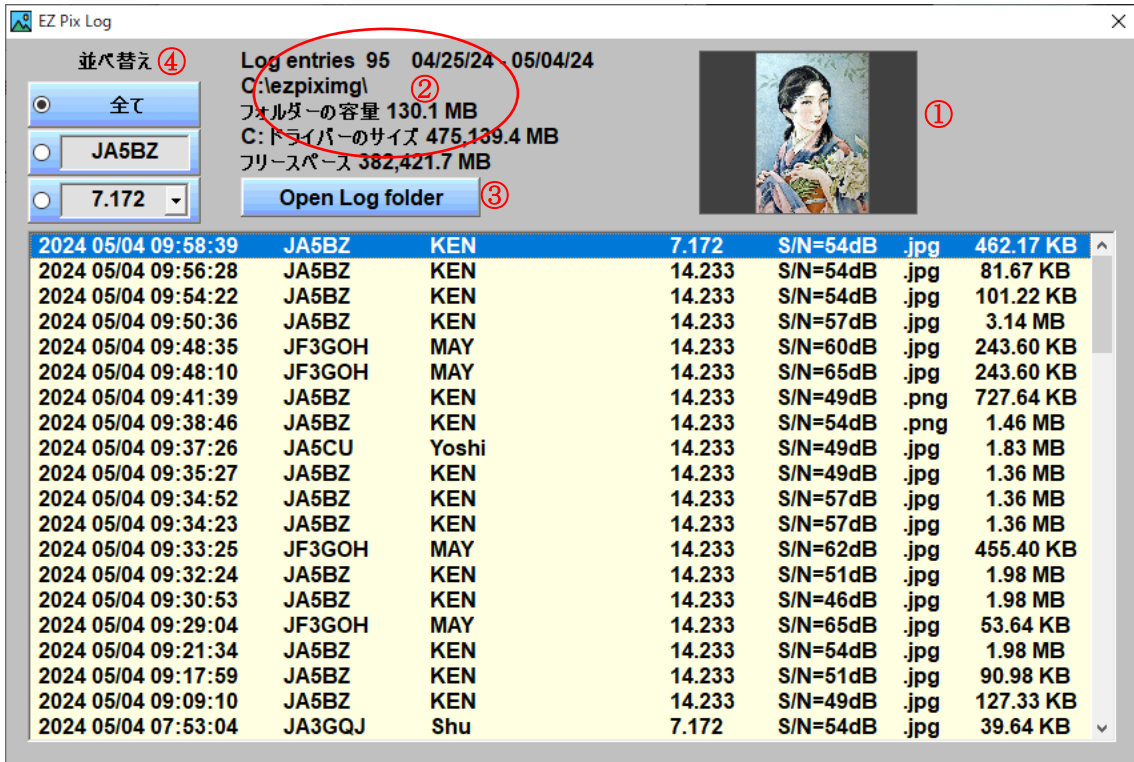
図 3

## Log book

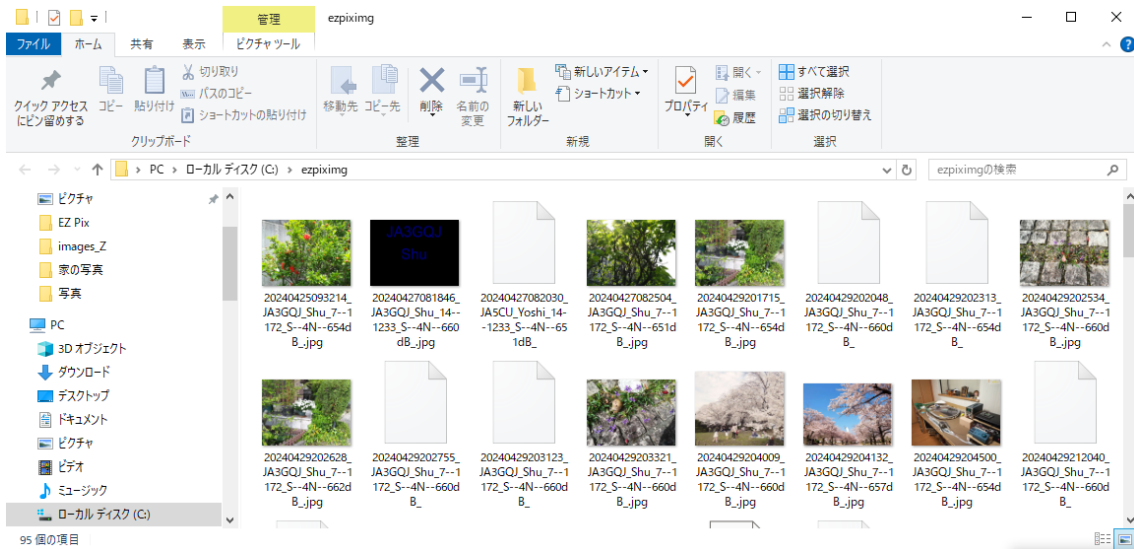
7. 図 1-A のリストの「Log book」をクリックすると受信画像のログ画面（図 4-1）がポップアップする。この画面の項目（図 4-1-②）の私の解釈は次の通り。

- ・ Log entries : 記録した局数
  - ・ C:\EZPix-img : EZPix の設定画面で各人が設定したフォルダーのディレクトリー
  - ・ フォルダーの容量 : 130.10Mb
  - ・ C: ドライバーのサイズ 475,139.4Mb : 各人が使用しているドライブ C の容量
  - ・ フリースペース 382,421.7.0Mb : 各人が使用しているドライブ C の空き容量
- （図 4-1-①）をクリックしたら画像が拡大する。（図 4-1-①）がフィルムマークのロゴの場合はビデオが再生される。

「Open Log folder」ボタン（図 4-1-③）をクリックしたら（図 4-2）のようにフォルダーが開く。その中のファイルをクリックしたらビデオの再生や静止画の表示ができる。並べ替え（図 4-1-④）は選択したラジオボタン「全て」（All, Callsign）に基づいてリストの並べ替えをする。



(図 4-1)

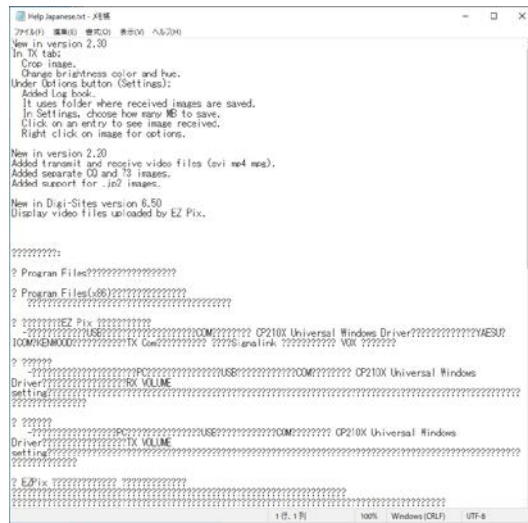


(図 4-2)

## ヘルプ

8. 図 1-A のリストの「ヘルプ」をクリックしても使用言語が日本語の場合文字化けで読めない。(図 5)





(図 5)

### 作者と協力者

9. 図 1-A のリストの「作者と協力者」をクリック各人の写真が表示される (図 6 は作者の W3WVG)



(図 6)

1 ページ図1の「受信」タグ、「送信」タグ、「最近の受信画像30枚」タグ、「最近の送信画像30枚」タグ、「デジサイト」タグ、に関しては従来通り取り扱いに変わりはない。「デジサイト」タグのフィルムマークのロゴをクリックしたら図7のようにビデオが再生される。しかし、容量が大きいビデオは Digi-Sites ver6.51 では問題なく再生できるが EZPix のデジサイトタグでは 404 のエラー表示が出る。

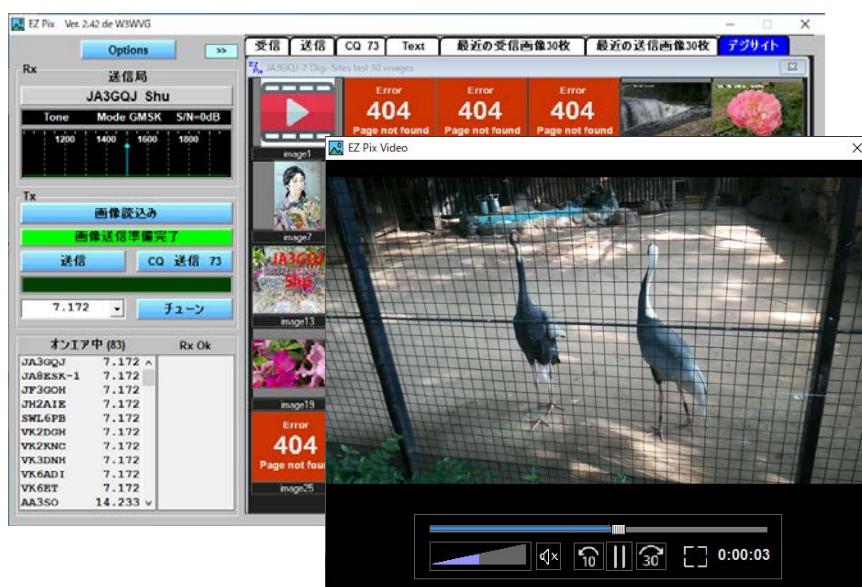


図 7

### 「CQ 73」タグ

10. 「CQ 73」タグで通常の送信画像以外に CQ (図8) や 73 (図9) の画像が作成できる。



(図 8)

- ・画面下部には「CQ」「73's」「CQ image」「73's image」「Font」「Text color」「Shadow color」のボタンと「Shadow」スライドバーがある。
- ・「CQ image」と「73's image」は「CQ」「73's」ボタンをクリックするごとに表示が変わる。



図 9

- ・CQ 画像を準備するときは「CQ」ボタンをクリックする。CQ の文字が拡大表示される。「CQ image」ボタンをクリックして CQ 用の画像を張り付ける。
- ・73 画像を準備するときは「73's」ボタンをクリックする。73's の文字が拡大表示される。「73's image」ボタンをクリックして CQ 用の画像を張り付ける。
- ・「Font」ボタンでフォントを選び「Text color」ボタンで文字の色を決める。(図 1 0)



図 1 0



図 1 1



- ・「Shadow color」 ボタンで文字の影の色を選び (図 1 1) 「Shadow」 スライドで文字の影の深さを決める。
- ・CQ や 73 の画像が準備出来たら (図 8) や (図 9) の左にある「CQ 送信 73」 ボタンをクリックすると一旦 ftp サーバーに画像がアップロードされた後、送信される。

### 「Text」 タグ

- 1 1. 「Text」 タグ (図 1 2) を使って文字の送受信ができる。ただし和文では動作しない。
  - ・(図 1 2) のように右側画面が上下に分かれており下の「TX」に送信文字を入力する。「Speak」、「My font」、「Transmit」、「Clear」、ボタンと「Saved messages」プルダウンメニューがある。
  - ・「Speak」 ボタンをクリックしたら入力した送信用テキストが読み上げられる。
  - ・「My font」 ボタンは送信するフォントを選択できるようだ。
  - ・「Transmit」 ボタンで文字を送信する。
  - ・「Clear」 ボタンは入力した送信用文字をクリアする。
  - ・「Save message」 ボタンは入力した送信文字を保存する。
  - ・「Saved messages」 プルダウンメニューで保存した送信文字を TX 画面に貼りつけると同時に音声で読み上げる。(図 1 2-A)

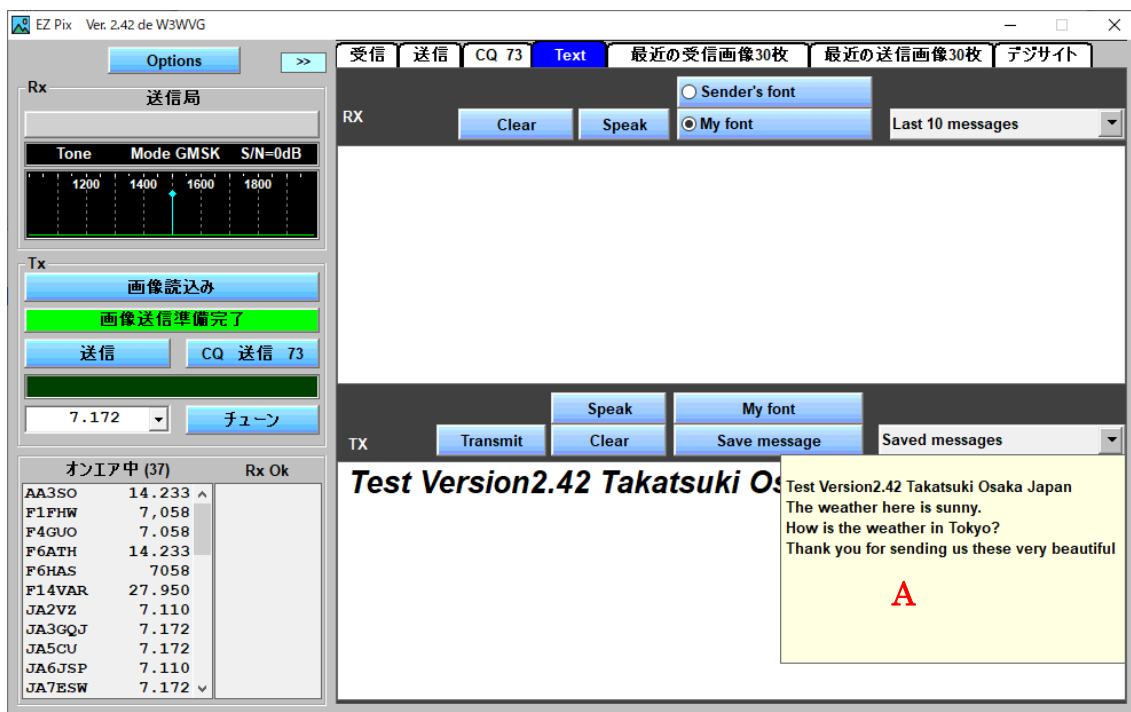


図 1 2

- 1 2. (図 1 3) の右側上は RX 画面で相手の送信文字がここに表示される。



「Clear」、「Speak」ボタンと、「Sender's font」、「My font」、のラジオボタンそして「Last 10 messages」プルダウンメニューがある。

- ・「Clear」ボタンは受信した文字をクリアする。
- ・「Speak」ボタンをクリックしたら受信したテキストが音声で読み上げられる。
- ・「Sender's font」ラジオボタンを選択したら送信相手が送ったフォントで文字が表示される。
- ・「My font」ラジオボタンを選択したら自分が決めたフォントで受信文字が表示される。しかし、自分で受信文字のフォントを決定する方法かはわからないが、自分が決めた送信文字のフォントで表示されるようだ。
- ・「Last 10 messages」プルダウンメニュー（図 1 3 -B）に受信した相手局のコールサイン「.txt」のファイル名で日時とともに 10 のファイルが保存されている。文字の中身はわからないがメニューから選択すると文字が表示されると同時に音声で読み上げられる。
- ・そして図 1 3 -C のように受信した相手局のコールサインが表示される。

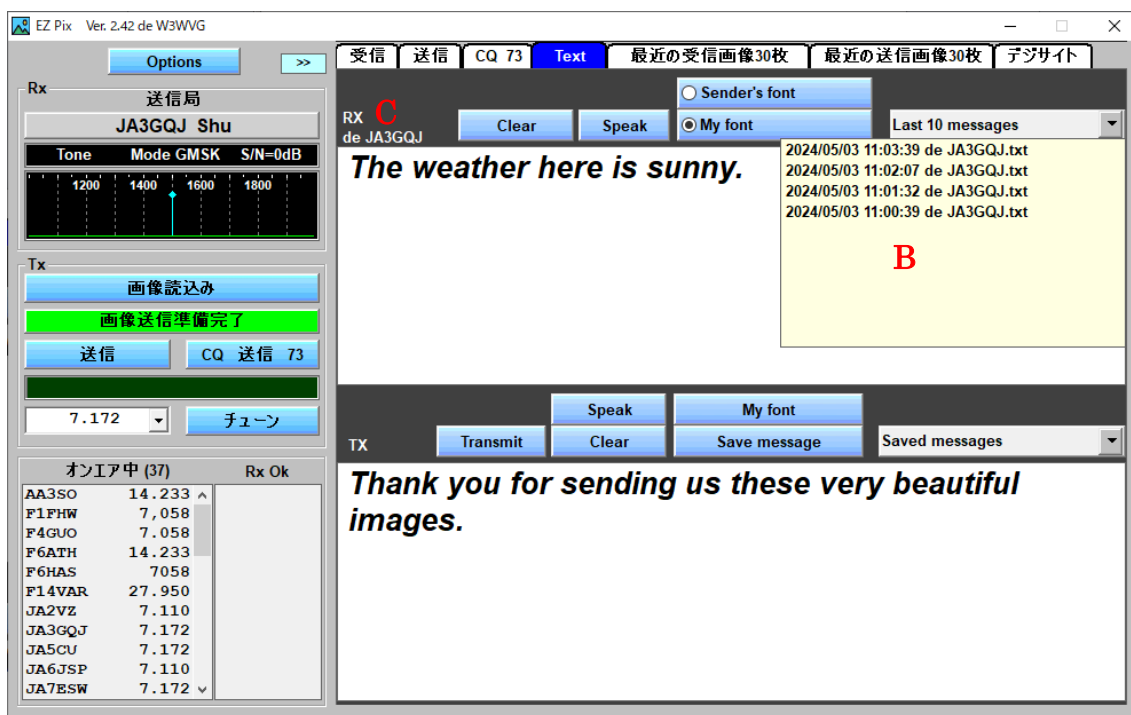


図 1 3

- 1 3. 「オンエア中」のリストのコールサインにマウスを当てると図 1 4 のようにコールサインと名前が拡大表示され、コールサインをクリックすると当該局が送信した静止画像がポップアップする（ビデオはポップアップしない）。



図 1 4

又、「オンエア中」のリストを右クリックしたら「オンエア局の合計 (現在 53 局)」の表示、「自分がオンエアしている周波数をトップ」に表示する、「オンエア局のリストを更新 (Update On air List)」すること等が出来る。(図 1 5)



図 1 5

現在のバージョンはあくまでもテストバージョンなので今後も不具合や変更などがあると思うがとりあえず新バージョンの 2.42 を体験したことを記録した。

As of 4 May 2024